

《オプトアウト》

臨床研究の内容：

日本大学松戸歯学部との共同研究

組織透明化技術(LUCID 法)を用いた口腔擦過細胞診の観察性および診断精度向上に関する研究を行うにあたり、上記手法の整合性を調査・確認する目的で、異なる臓器・採取法を用いた細胞診検体での比較検討を行う。

臨床研究の対象、実施方法：

当院で2026年4月～11月に細胞診断目的に採取された胸腹水（予定症例数40例を無作為抽出）から、診断に影響しない残余検体を用いてセルブロックと塗抹法・LBC法にて標本を作成し、共同研究機関（日本大学松戸歯学部）に試料・臨床情報を提供する。LUCID法を用いて細胞構造の三次元観察を行う。

説明と同意（オプトアウト）：

この研究内容に、患者さんの特定につながる氏名・年齢その他の個人情報はいずれも、患者さんの個人情報は適切に保護されます。またこの臨床研究を行うにあたり利用する試料は診断に影響しない残余検体を用いるため、患者さんに新たな身体的負担や費用負担および診療上の影響は生じません。

この研究に個人の医療情報を使用することを同意しない場合は、その旨を下記に連絡願います。なお同意されない場合であっても、医療を受けるにあたり患者さんの不利益になることはありません。

共同研究責任者：松戸市立総合医療センター

病理診断科 野呂昌弘

連絡先：（代表）047-712-2511

（病理診断科受付）内線 2369

平日 9時～16時 対応可能